

平成 20 年度の調査計画について

環境省石綿健康被害対策室

平成 20 年度については、下記事業を実施する予定。

1. 健康リスク調査

平成 20 年度は、大阪府泉南地域等、尼崎市、鳥栖市、横浜市鶴見区、羽島市、奈良県の計 6 地域において実施。

<内容>

6 地域における一般環境経路による石綿ばく露と住民の健康被害について把握するため、問診、胸部 X 線及び胸部 CT 検査等を実施して、医学的所見の有無と健康影響に関する知見を収集し、石綿ばく露の地域的広がりや石綿関連疾患の発症リスクの解析を行う。

2. 被認定者に関するばく露状況調査

石綿健康被害救済法に基づき、指定疾病である中皮腫や石綿による肺がんと認定された者（被認定者）を対象として実施。

<内容>

被認定者について、職歴、居住歴、生活歴に関する情報を収集し、ばく露実態を把握・分類し、解析することによって、被認定者の全国的な分布状況を把握する。

<進め方>

平成 19 年度までの被認定者（医療費 1,441 人、弔慰金 1,910 人 計 3,351 人）を対象として、本年度と同様、ばく露状況を解析する。